



2024年3月期 第1四半期決算報告

2023年8月8日

株式会社 **ニコン**

1. 2024年3月期 第1四半期決算報告

2. 2024年3月期 通期見通し

Q1実績 (前年比)

- **売上収益** : 1,581億円 (前年比 125億円増)
- **営業利益** : 32億円 (前年比 121億円減)
- **当期利益*** : 25億円 (前年比 93億円減)
- **売上収益は、映像事業、ヘルスケア事業の販売が好調なことに加え、デジタルマニュファクチャリング事業でのSLM社の連結子会社化に伴い増収**
- **営業利益は、FPD露光装置の販売台数減、コンポーネント事業の減収による減益、SLM社買収に伴う費用増加等により減益**

注：本資料で使用している数値は、億円未満は切り捨て

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

2024年3月期 Q1：財務ハイライト



単位：億円	23年3月期 Q1実績		24年3月期 Q1実績		前年比	
					増減額	増減率
売上収益	1,456		1,581		+125	+8.6%
営業利益	153		32		▲121	▲78.6%
営業利益率	10.5%		2.1%			
税引前利益	165		48		▲117	▲70.8%
税引前利益率	11.3%		3.0%			
当期利益	118		25		▲93	▲78.3%
当期利益率	8.1%		1.6%			
FCF	▲31		▲6		+25	-
為替：USドル	130円		137円		売上収益への影響 +51	
ユーロ	138円		150円		営業利益への影響 +11	

前年比で当期利益は減少するも、前受金の増加や投資有価証券61億円の売却等によりFCFのマイナスは縮減

2024年3月期 Q1 : セグメント別業績



単位：億円

		23年3月期 Q1実績	24年3月期 Q1実績	前年比	
				増減額	増減率
映像事業	売上収益	612	744	+132	+21.4%
	営業利益	136	153	+17	+12.4%
	営業利益率	22.2%	20.6%	▲1.6P	
精機事業	売上収益	414	373	▲41	▲9.9%
	営業利益	39	▲36	▲75	▲193.2%
	営業利益率	9.4%	▲9.8%	▲19.2P	
ヘルスケア事業	売上収益	217	252	+35	+16.2%
	営業利益	8	18	+10	+113.5%
	営業利益率	4.1%	7.4%	+3.3P	
コンポーネント事業	売上収益	128	84	▲44	▲33.8%
	営業利益	59	24	▲35	▲59.0%
	営業利益率	46.2%	28.6%	▲17.6P	
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	74	119	+45	+60.9%
	営業利益	▲9	▲47	▲38	-
	営業利益率	▲12.6%	▲40.0%	▲27.4P	
その他（含、全社費用等）	売上収益	9	6	▲3	▲26.3%
	営業利益	▲80	▲78	+2	-
連結	売上収益	1,456	1,581	+125	+8.6%
	営業利益	153	32	▲121	▲78.6%
	営業利益率	10.5%	2.1%	▲8.4P	

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 Q1：映像事業



単位：億円	23年3月期 Q1実績	24年3月期 Q1実績	前年比
売上収益	612	744	+132
営業利益	136	153	+17
営業利益率	22.2%	20.6%	
レンズ交換式 デジタルカメラ	20万台	22万台	+2万台
交換レンズ	34万本	33万本	▲1万本

Q1前年比： 増収・増益

- Z 8、Z 30を中心としたミラーレスカメラの販売台数増加に加え、中高級機カメラへの注力により平均販売単価が上昇。さらに、円安効果もあり増収増益

2024年3月期 Q1：精機事業



単位：億円	23年3月期 Q1実績	24年3月期 Q1実績	前年比
売上収益	414	373	▲41
営業利益	39	▲36	▲75
営業利益率	9.4%	▲9.8%	
FPD露光装置	7台	2台	▲5台
半導体露光装置 新品／中古	4/4台	4/0台	±0/▲4台

Q1前年比： 減収・減益

- 半導体メーカーの露光装置稼働率低下に伴うサービス収益の減少、10.5世代を含むFPD露光装置の販売台数減少および研究開発費等の経費増加により減収減益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 Q1：ヘルスケア事業



単位：億円	23年3月期 Q1実績	24年3月期 Q1実績	前年比
売上収益	217	252	+35
営業利益	8	18	+10
営業利益率	4.1%	7.4%	

Q1前年比： 増収・増益

- ライフサイエンスでは北米や中国での販売が堅調に推移したことに加え、アイケアでは北米での販売が好調に推移し、増収増益

2024年3月期 Q1：コンポーネント事業



単位：億円	23年3月期 Q1実績	24年3月期 Q1実績	前年比
売上収益	128	84	▲44
営業利益	59	24	▲35
営業利益率	46.2%	28.6%	

Q1前年比： 減収・減益

- 半導体メーカーの装置稼働率低下による光源用光学部品の需要減退、EUV関連コンポーネントや光学コンポーネントの一部製品の納入に繰延が発生。エンコーダ、FPDフォトマスク基板の売上も前年を下回り、減収減益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 Q1：デジタルマニュファクチャリング事業



単位：億円	23年3月期 Q1実績	24年3月期 Q1実績	前年比
売上収益	74	119	+45
営業利益	▲9	▲47	▲38
営業利益率	▲12.6%	▲40.0%	

Q1前年比：増収・減益

- SLM社の連結子会社化により増収になったものの、同社の買収により取得した無形資産の償却費や買収関連の一過性費用、産業機器事業での先行投資の増加により減益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

1. 2024年3月期 第1四半期決算報告

2. 2024年3月期 通期見通し

2024年3月期 上期及び通期見通し：ポイント



2024年3月期 上期見通し

- **売上収益** : **3,250億円** (前回予想から100億円下方修正)
- **営業利益** : **150億円** (前回予想から50億円下方修正)
- **当期利益*** : **120億円** (前回予想から50億円下方修正)
 - 映像事業は販売予想台数の増加を踏まえ、売上収益100億円、営業利益30億円それぞれ上方修正
 - 精機事業は半導体露光装置のサービス減収および一部装置の据付完了が下期に後ろ倒しになるため、売上収益150億円、営業利益50億円それぞれ下方修正
 - 販売の下期への後ろ倒しが見込まれるため、コンポーネント事業は売上収益40億円、営業利益20億円、デジタルマニュファクチャリング事業は売上収益10億円、営業利益10億円それぞれ下方修正

2024年3月期 通期見通し

- **売上収益** : **6,700億円** (前回予想から50億円上方修正)
- **営業利益** : **430億円** (前回予想据え置き)
- **当期利益*** : **350億円** (前回予想据え置き)
 - 映像事業は販売予想台数の増加を踏まえ、売上収益100億円、営業利益30億円それぞれ上方修正
 - 精機事業は半導体露光装置のサービス減収により、売上収益50億円、営業利益30億円それぞれ下方修正
- **為替レート** : **USドル 132円、ユーロ 146円**
(2Q以降は、USドルは130円で前回予想から不変、ユーロのみ145円に変更)

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

2024年3月期 通期見通し：財務ハイライト



単位：億円	23年3月期 実績	前回予想 (5/11)	今回予想 (8/8)	前年比	前回予想比
売上収益	6,281	6,650	6,700	+419	+50
営業利益	549	430	430	▲119	±0
営業利益率	8.7%	6.5%	6.4%		
税引前利益	570	460	460	▲110	±0
税引前利益率	9.1%	6.9%	6.9%		
当期利益*	449	350	350	▲99	±0
当期利益率	7.2%	5.3%	5.2%		
ROE	7.4%	5.6%	5.6%	▲1.8P	±0.0P
EPS	125.46円	101.11円	101.09円	▲24.37円	▲0.02円
年間配当	45円	50円	50円	+5円	±0円
為替：USドル	135円	130円	132円	▲25	+80
				売上収益への予想影響	
				▲25	+80
				営業利益への予想影響	
ユーロ	141円	140円	146円	▲4	+19

* 親会社の所有者に帰属する当期利益

注：予想EPSの前提となる発行済株式数：前回予想約346.1百万株、今回予想約346.2百万株

2024年3月期 通期見通し：財務ハイライト（前回予想との差異）



単位：億円	前回予想（5/11）			今回予想(8/8)			前回予想比		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	3,350	3,300	6,650	3,250	3,450	6,700	▲100	+150	+50
営業利益	200	230	430	150	280	430	▲50	+50	±0
営業利益率	6.0%	7.0%	6.5%	4.6%	8.1%	6.4%			
税引前利益	220	240	460	170	290	460	▲50	+50	±0
税引前利益率	6.6%	7.3%	6.9%	5.2%	8.4%	6.9%			
当期利益*	170	180	350	120	230	350	▲50	+50	±0
当期利益率	5.1%	5.5%	5.3%	3.7%	6.7%	5.2%			
ROE	5.6%			5.6%			±0.0P		
EPS	101.11円			101.09円			▲0.02円		
年間配当	50円			50円			±0円		
為替：USDドル	130円	130円	130円	134円	130円	132円	+4円	±0円	+2円
ユーロ	140円	140円	140円	147円	145円	146円	+7円	+5円	+6円

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

注： 予想EPSの前提となる発行済株式数： 前回予想約346.1百万株、今回予想約346.2百万株

2024年3月期 通期見通し：セグメント別見通し



単位：億円		23年3月期実績	前回予想 (5/11)	今回予想 (8/8)	前年比	前回予想比
映像事業	売上収益	2,271	2,400	2,500	+229	+100
	営業利益	422	380	410	▲12	+30
	営業利益率	18.6%	15.8%	16.4%	▲2.2P	+0.6P
精機事業	売上収益	2,032	2,100	2,050	+18	▲50
	営業利益	245	150	120	▲125	▲30
	営業利益率	12.1%	7.1%	5.9%	▲6.2P	▲1.2P
ヘルスケア事業	売上収益	993	950	950	▲43	±0
	営業利益	115	110	110	▲5	±0
	営業利益率	11.7%	11.6%	11.6%	▲0.1P	±0.0P
コンポーネント事業	売上収益	530	530	530	±0	±0
	営業利益	220	200	200	▲20	±0
	営業利益率	41.6%	37.7%	37.7%	▲3.9P	±0.0P
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	420	640	640	+220	±0
	営業利益	▲101	▲90	▲90	+11	±0
	営業利益率	▲24.1%	▲14.1%	▲14.1%	+10.0P	±0.0P
その他 (含、全社費用等)	売上収益	32	30	30	▲2	±0
	営業利益	▲353	▲320	▲320	+33	±0
連結	売上収益	6,281	6,650	6,700	+419	+50
	営業利益	549	430	430	▲119	±0
	営業利益率	8.7%	6.5%	6.4%	▲2.3P	▲0.1P

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 通期見通し：セグメント別見通し

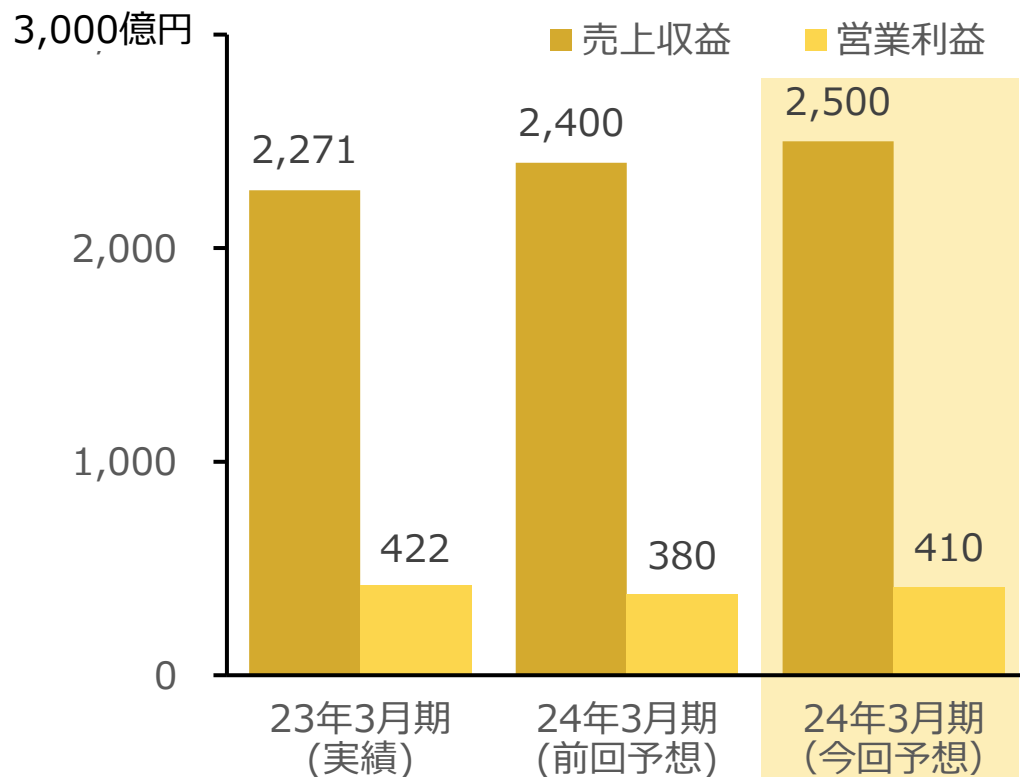


単位：億円		23年3月期			24年3月期 見通し		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期
映像事業	売上収益	1,145	1,126	2,271	1,350	1,150	2,500
	営業利益	222	200	422	250	160	410
精機事業	売上収益	833	1,199	2,032	950	1,100	2,050
	営業利益	62	183	245	20	100	120
ヘルスケア事業	売上収益	466	527	993	450	500	950
	営業利益	36	79	115	40	70	110
コンポーネント事業	売上収益	256	274	530	200	330	530
	営業利益	113	107	220	60	140	200
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	162	258	420	280	360	640
	営業利益	▲28	▲73	▲101	▲60	▲30	▲90
その他	売上収益	17	15	32	20	10	30
	営業利益	10	16	26	10	30	40
全社費用等	営業利益	▲172	▲208	▲380	▲170	▲190	▲360
	内、成長投資関連費用	▲101	▲116	▲217	▲100	▲100	▲200
	内、本社管理部門費用	▲58	▲77	▲135	▲70	▲90	▲160
	内、セグメント間消去	▲12	▲15	▲27	-	-	-
連結	売上収益	2,883	3,398	6,281	3,250	3,450	6,700
	営業利益	244	305	549	150	280	430

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

注：「成長投資関連費用」は、主に基礎研究に係る費用、新規事業創設に係る費用、ものづくり革新に関連する費用。「本社管理部門費用」は、本社機能の一般管理費、各セグメントに配賦されないその他営業損益

2024年3月期 通期見通し：映像事業



● 売上収益：前回予想比 100億円増収（前年比 229億円増収）

- レンズ交換式デジタルカメラの市場は、前回予想より拡大傾向
- 当社は、新製品（Z 8等）を中心とした好調な販売状況を鑑み、レンズ交換式デジタルカメラおよび交換レンズの販売予想台数を引き上げ
- 販売予想台数の増加を踏まえ、通期予想を100億円引き上げ
- 前年比では、販売台数の増加に加え、平均販売単価の上昇により増収

● 営業利益：前回予想比 30億円増益（前年比 12億円減益）

- 売上収益の通期予想修正を踏まえ、通期予想を30億円引き上げ
- 前年比では、部品調達制約解消に伴う需給正常化による販売促進費などの費用増から減益を見込むが、減少幅は前回予想比縮小

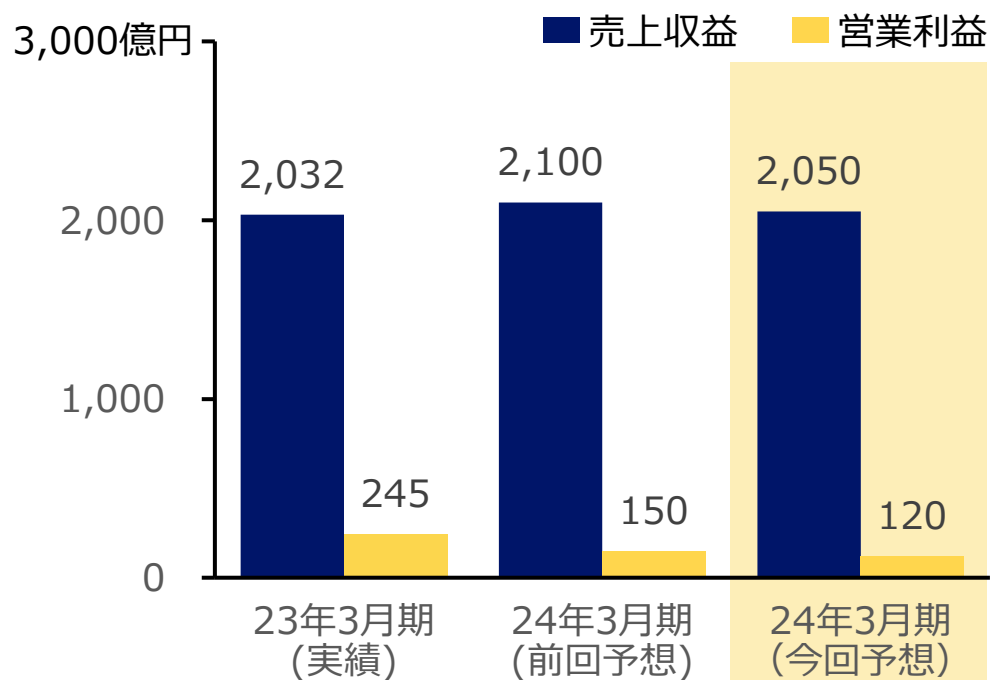
レンズ交換式デジタルカメラ（万台）

	23年3月期 (実績)	24年3月期 (前回予想)	24年3月期 (今回予想)
市場規模	581	550	580
ニコン	70	70	75

交換レンズ（万本）

	23年3月期 (実績)	24年3月期 (前回予想)	24年3月期 (今回予想)
市場規模	940	920	940
ニコン	116	115	120

2024年3月期 通期見通し：精機事業



FPD露光装置販売台数 (台)			
市場規模 (CY22/23)	79	50	50
ニコン	29	12	12
半導体露光装置販売台数 (新品/中古、台)			
市場規模 (CY22/23)	480	430	430
ニコン	27/18	33/15	33/15

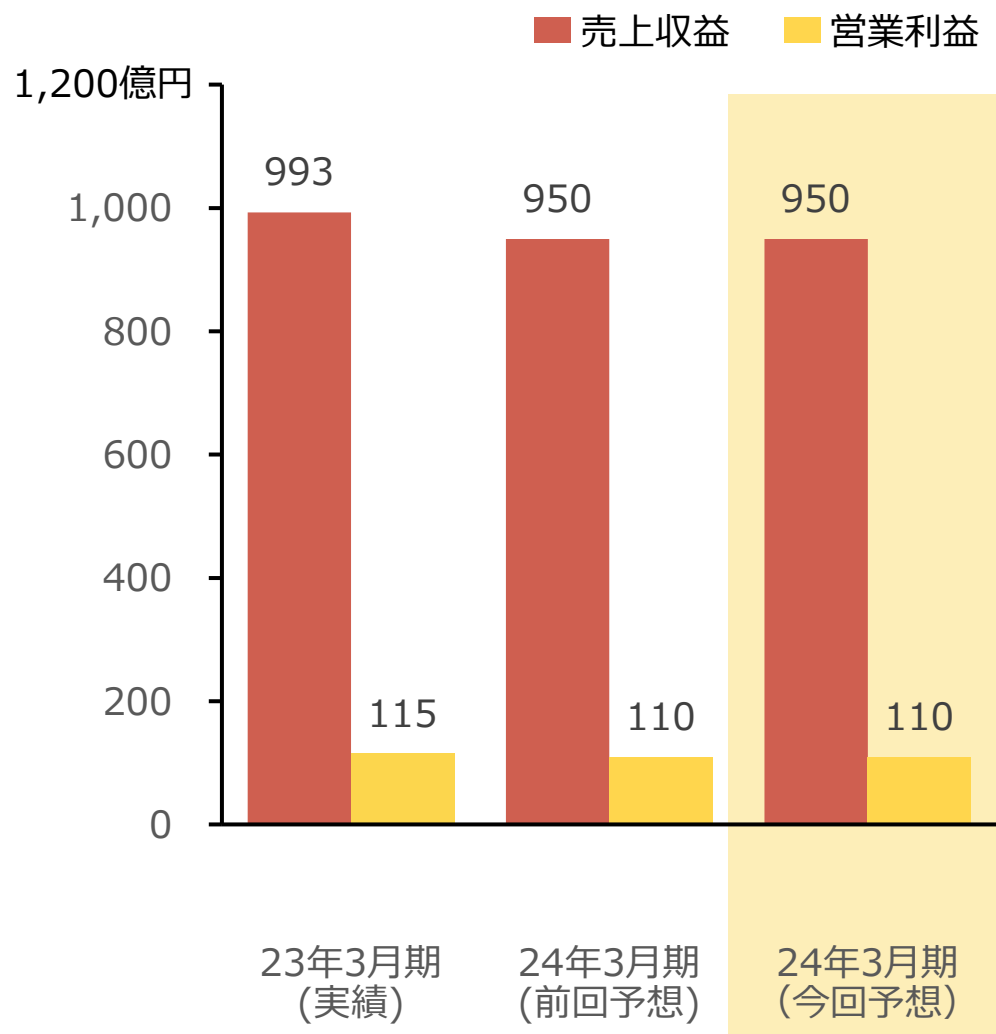
● 売上収益：前回予想比 50億円減収（前年比 18億円増収）

- 半導体装置事業の顧客サイトでの装置稼働低下によるサービス収益の減少を踏まえ、通期予想を50億円引き下げ
- FPD露光装置は、顧客の設備投資の繰り延べにより、販売台数が大幅に減少し減収
- 半導体露光装置は、設備投資需要一服の影響はあるものの、主要顧客以外への拡販により増収

● 営業利益：前回予想比 30億円減益（前年比 125億円減益）

- サービス収益の減少等を踏まえ、通期予想を30億円引き下げ
- FPD露光装置は、販売台数減少の影響から大幅減益
- 半導体露光装置は、ArF露光装置の販売台数増加により増益
- 精機事業全体では、FPD装置事業の減益を半導体装置事業の増益で打ち返せず減益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値



● 売上収益：前回予想据え置き（前年比 43億円減収）

- ライフサイエンスは、民間市場の開拓や創薬支援・ソリューションの強化により、北米、中国を中心とした拡販を見込む
- アイケアは、眼科診断機器市場は安定的成長も、前年の大口商談影響剥落により、減収を見込む
- 前年比では、大口商談剥落や為替前提の違いにより、微減収を想定

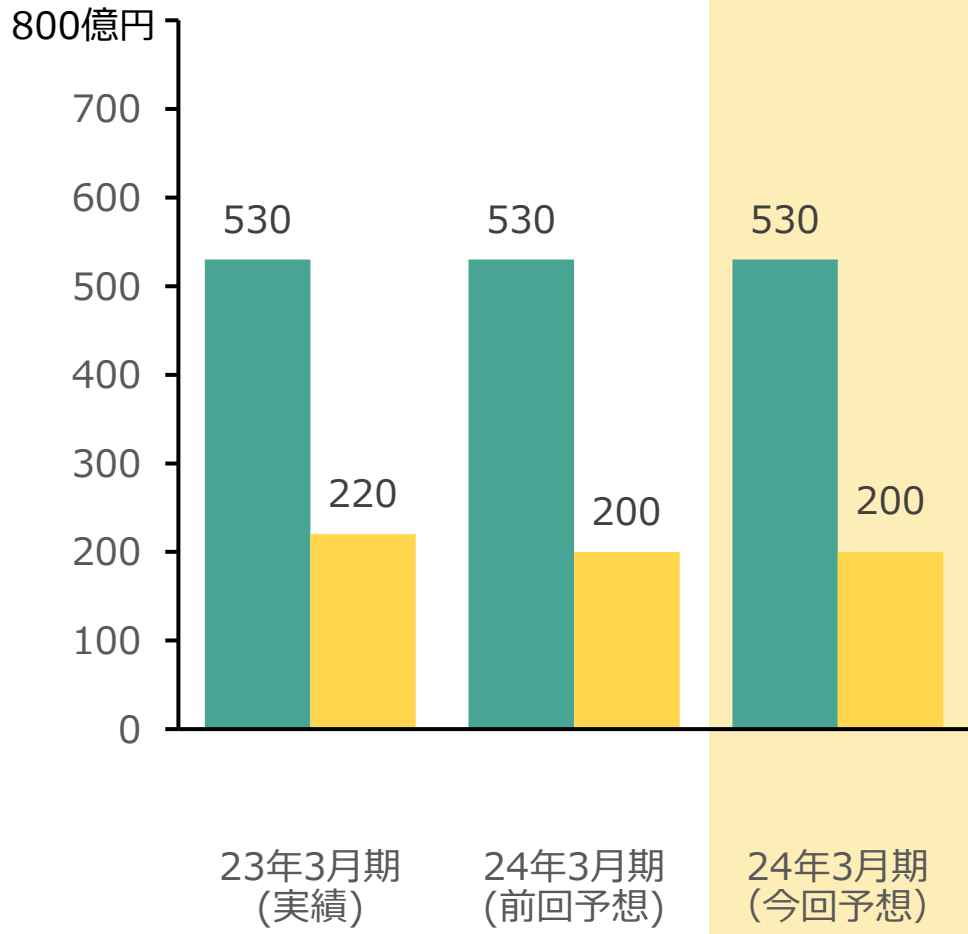
● 営業利益：前回予想据え置き（前年比 5億円減益）

- 堅調な売上収益見込みを踏まえ、前回予想どおり110億円の営業利益を見込む

2024年3月期 通期見通し：コンポーネント事業



■ 売上収益 ■ 営業利益



● 売上収益：前回予想据え置き（前年並み）

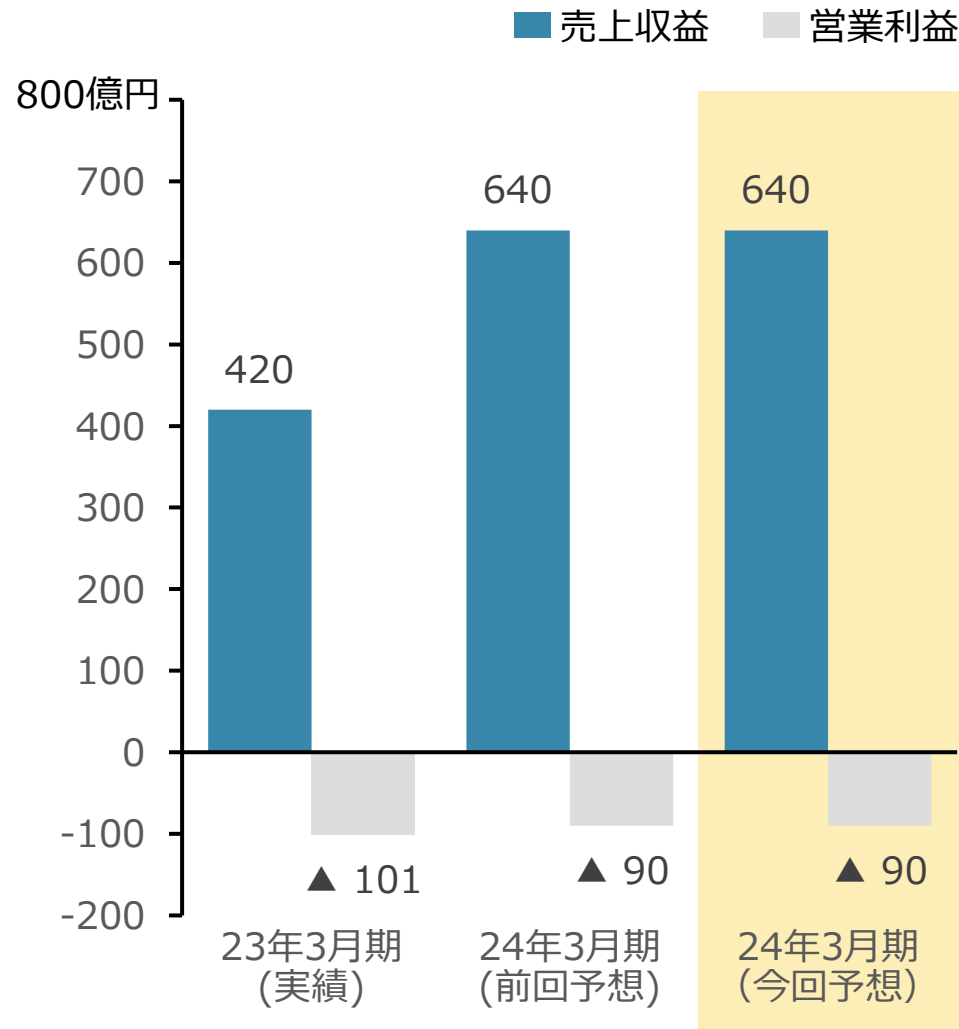
- 半導体市場が調整局面にあり、期初の計画に対し、EUV関連コンポーネントや光学部品・光学コンポーネントの一部製品の納入が上期から下期へシフトする見込み

● 営業利益：前回予想据え置き（前年比 20億円減益）

- 半導体関連では、量産化フェーズに入った一部コンポーネント製品の先行投資回収の一服により減益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 通期見通し：デジタルマニュファクチャリング事業



● 売上収益：前回予想据え置き

- 産業機器事業では画像測定システムやX線/CT検査装置等の拡販により増収を見込むも、半導体・電子部品の市況低迷で一部製品の販売が上期から下期にシフト
- 前年度に買収したSLM社が年間を通して新設のアドバンストマニュファクチャリング（ADM）事業の業績に寄与

● 営業利益：前回予想据え置き

- 産業機器事業は販売増による増益を見込むものの、先行投資や一時的な部材高騰の影響により前年比微減
- ADM事業は、研究開発などの先行投資に加え、事業立ち上げに伴う一過性費用や、SLM社買収による無形資産の償却費（36億円）により営業赤字となる見込み
- デジタルマニュファクチャリング事業全体でも営業赤字の見込み

SLM社 単体の業績（フランクフルト上場企業として8月7日付開示内容）

23年上期（1-6月）

- 売上は51.9百万ユーロ（過去最高、前年比+9.4百万ユーロ）
- EBITDAは8.4百万ユーロの赤字（前年は3.0百万ユーロの赤字）

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

注：23年7月13日のSLM社株主総会において、同社の少数株主に対するスクイーズアウトを決議

注：23年7月24日付でSLM社は「SLM Solutions Group AG」から「Nikon SLM Solutions AG」へ改称

参考資料

ニコンの事業セグメントと主な製品

事業セグメント	主な事業、製品	製品例				
映像事業	レンズ交換式デジタルカメラ 交換レンズ レンズ一体型デジタルカメラ	 ミラーレスカメラ「Z 8」	 ミラーレスカメラ「Z 30」	 「NIKKOR」レンズ	 「NIKKOR Z 180-600mm f/5.6-6.3 VR」	
精機事業	FPD露光装置 半導体露光装置 アライメントステーション 計測・検査装置	 FPD露光装置「FX-88S」	 ArF液浸スキャナー「NSR-S635E」	 アライメントステーション「Litho Booster」	 自動マクロ検査装置「AMI-5700」	
ヘルスケア事業	生物顕微鏡 網膜画像診断機器 細胞受託生産	 共焦点レーザー顕微鏡システム「AX/AX R」	 SS-OCT付き超広角走査型レーザー検眼鏡「Silverstone」	 細胞受託生産		
コンポーネント事業	EUV関連コンポーネント 光学部品、光学コンポーネント エンコーダ・アクチュエータ FPDフォトマスク基板	 光学部品	 光学コンポーネント	 多回転アブソリュートエンコーダ「MAR-M50A」	 インテリジェントアクチュエータユニット「C3 eMotion」	 FPDフォトマスク基板
デジタル マニュファクチャリング事業	金属3Dプリンター 光加工機、材料加工受託 測定機、X線検査装置 工業用顕微鏡	 金属3Dプリンター「NXG XII 600」	 光加工機「Lasermeister 102A」	 画像測定システム「NEXIV VMZ-S」シリーズ	 レーザーレーダ「APDIS」シリーズ	

2024年3月期 通期見通し：財務ハイライト



単位：億円	21年3月期	22年3月期	23年3月期			24年3月期 見通し		
	通期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	4,512	5,396	2,883	3,398	6,281	3,250	3,450	6,700
営業利益	▲562	499	244	305	549	150	280	430
営業利益率	▲12.5%	9.3%	8.5%	9.0%	8.7%	4.6%	8.1%	6.4%
税引前利益	▲453	570	260	310	570	170	290	460
税引前利益率	▲10.0%	10.6%	9.0%	9.1%	9.1%	5.2%	8.4%	6.9%
当期利益*	▲344	426	188	261	449	120	230	350
当期利益率	▲7.6%	7.9%	6.5%	7.7%	7.2%	3.7%	6.7%	5.2%
ROE	▲6.4%	7.5%	7.4%			5.6%		
EPS	▲93.96円	116.23円	125.46円			101.09円		
年間配当	20円	40円	45円			50円		
FCF	229	309	▲1,121			-		
為替：USD	106円	112円	134円	137円	135円	134円	130円	132円
ユーロ	124円	131円	139円	143円	141円	147円	145円	146円

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

注：予想EPSの前提となる発行済株式数：約346.2百万株

2024年3月期 通期見通し：セグメント別見通し（前回予想との差異）



単位：億円

		前回予想（5/11）			今回予想(8/8)			前回予想比		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
映像事業	売上収益	1,250	1,150	2,400	1,350	1,150	2,500	+100	±0	+100
	営業利益	220	160	380	250	160	410	+30	±0	+30
精機事業	売上収益	1,100	1,000	2,100	950	1,100	2,050	▲150	+100	▲50
	営業利益	70	80	150	20	100	120	▲50	+20	▲30
ヘルスケア事業	売上収益	450	500	950	450	500	950	±0	±0	±0
	営業利益	40	70	110	40	70	110	±0	±0	±0
コンポーネント事業	売上収益	240	290	530	200	330	530	▲40	+40	±0
	営業利益	80	120	200	60	140	200	▲20	+20	±0
デジタル マニファクチャリング事業	売上収益	290	350	640	280	360	640	▲10	+10	±0
	営業利益	▲50	▲40	▲90	▲60	▲30	▲90	▲10	+10	±0
その他	売上収益	20	10	30	20	10	30	±0	±0	±0
	営業利益	10	30	40	10	30	40	±0	±0	±0
全社費用等	営業利益	▲170	▲190	▲360	▲170	▲190	▲360	±0	±0	±0
	内、成長投資関連費用	▲100	▲100	▲200	▲100	▲100	▲200	±0	±0	±0
	内、本社管理部門費用	▲70	▲90	▲160	▲70	▲90	▲160	±0	±0	±0
	内、セグメント間消去	-	-	-	-	-	-	-	-	-
連結	売上収益	3,350	3,300	6,650	3,250	3,450	6,700	▲100	+150	+50
	営業利益	200	230	430	150	280	430	▲50	+50	±0

注：「成長投資関連費用」は、主に基礎研究に係る費用、新規事業創設に係る費用、ものづくり革新に関連する費用。「本社管理部門費用」は、本社機能の一般管理費、各セグメントに配賦されないその他営業損益

2024年3月期 Q1：セグメント別四半期業績



単位：億円		23年3月期				24年3月期
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
映像事業	売上収益	612	533	699	427	744
	営業利益	136	86	190	10	153
精機事業	売上収益	414	419	502	697	373
	営業利益	39	23	81	102	▲36
ヘルスケア事業	売上収益	217	249	255	272	252
	営業利益	8	28	36	43	18
コンポーネント事業	売上収益	128	128	118	156	84
	営業利益	59	54	44	63	24
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	74	88	98	160	119
	営業利益	▲9	▲19	▲10	▲63	▲47
その他	売上収益	9	8	8	7	6
	営業利益	7	3	0	16	▲0
全社損益等	営業利益	▲87	▲85	▲81	▲127	▲78
	内、成長投資関連費用	▲50	▲51	▲56	▲60	▲51
	内、本社管理部門費用	▲27	▲31	▲33	▲44	▲34
	内、セグメント間消去	▲9	▲3	8	▲23	7
連結	売上収益	1,456	1,427	1,677	1,721	1,581
	営業利益	153	91	262	43	32

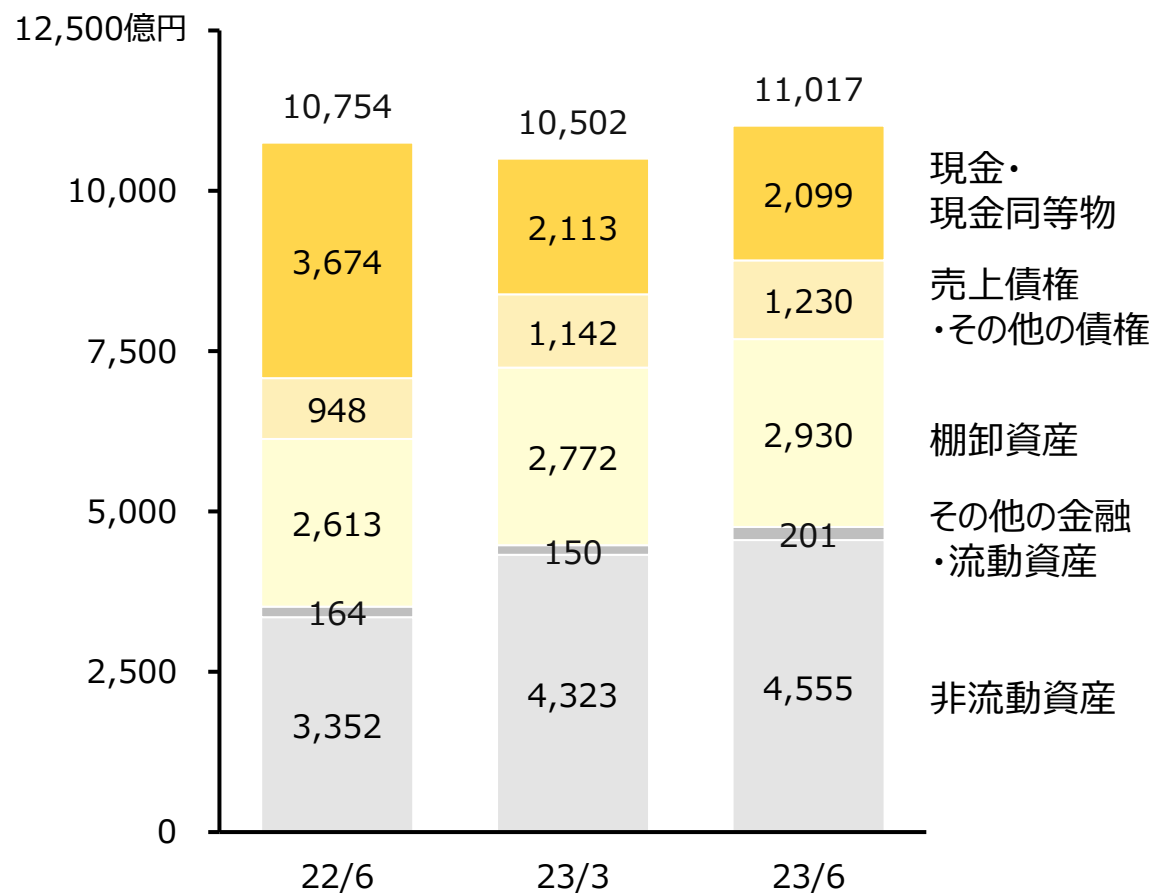
注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

注：「成長投資関連費用」は、主に基礎研究に係る費用、新規事業創設に係る費用、ものづくり革新に関連する費用。「本社管理部門費用」は、本社機能の一般管理費、各セグメントに配賦されないその他営業損益

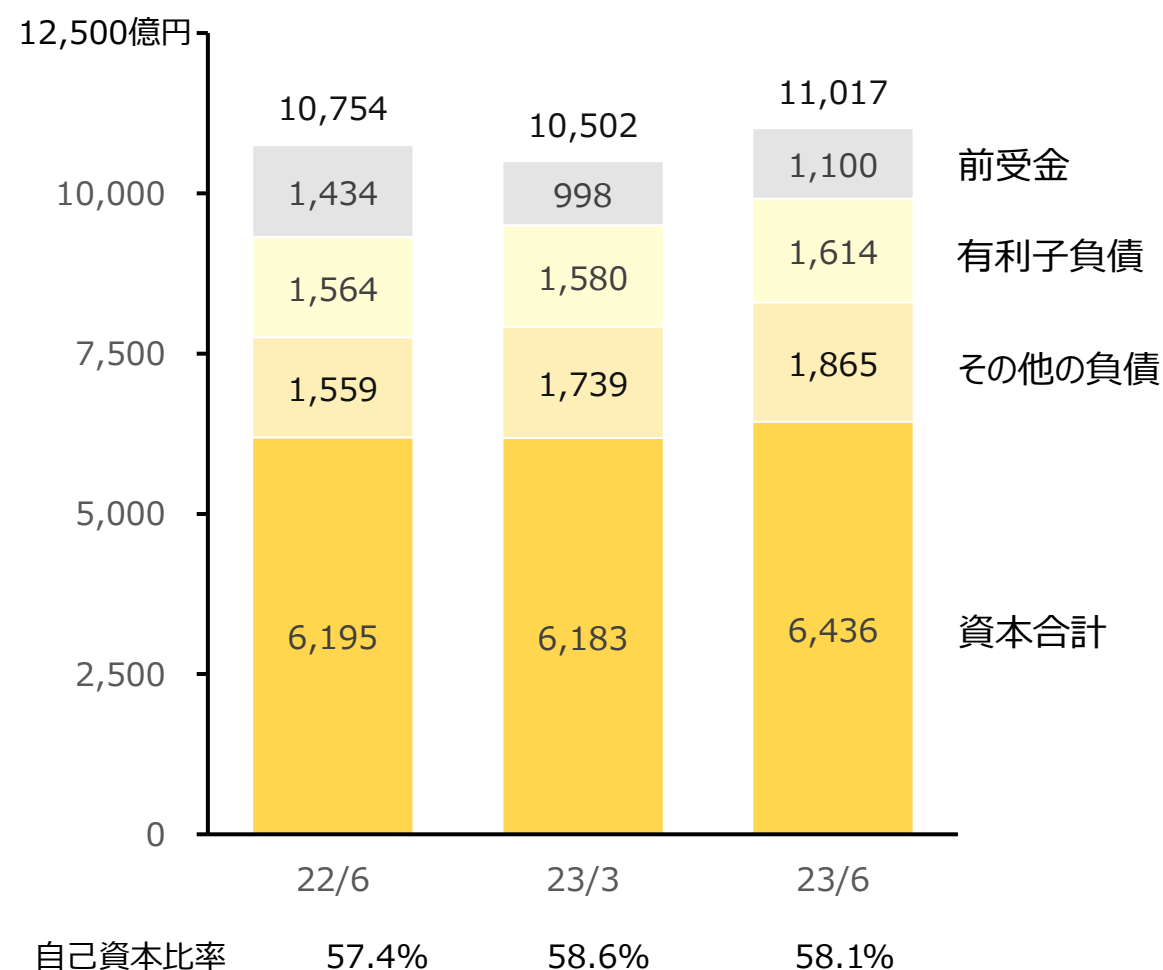
2024年3月期 Q1：財政状態計算書



資産

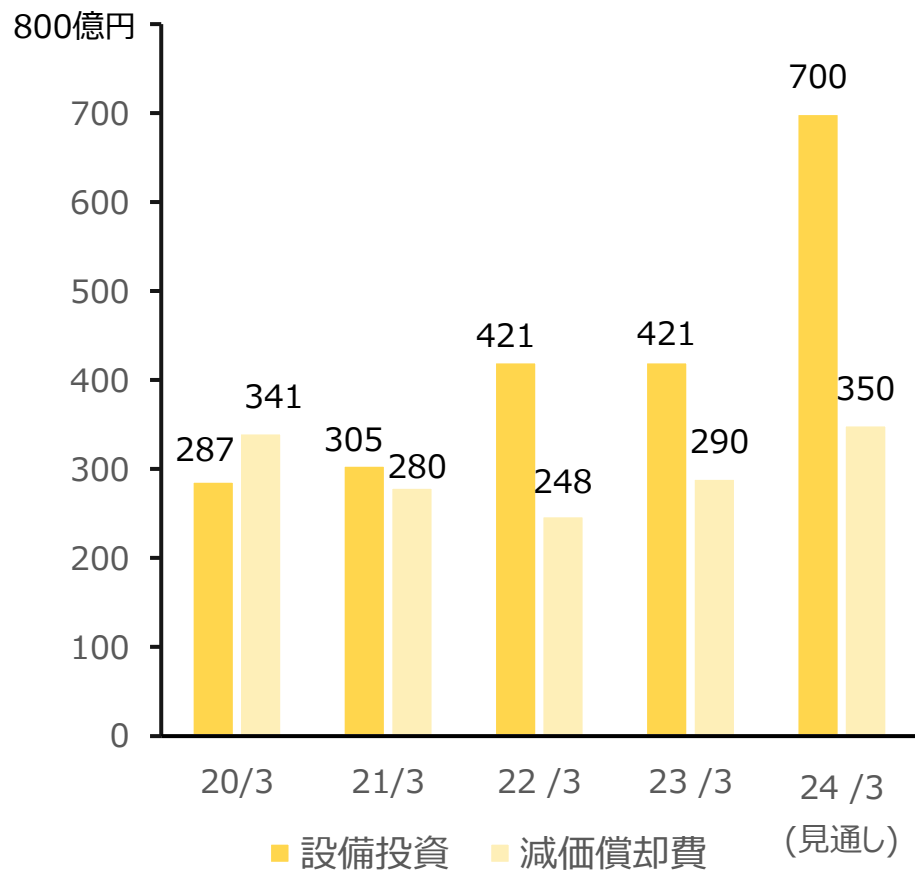


負債・資本

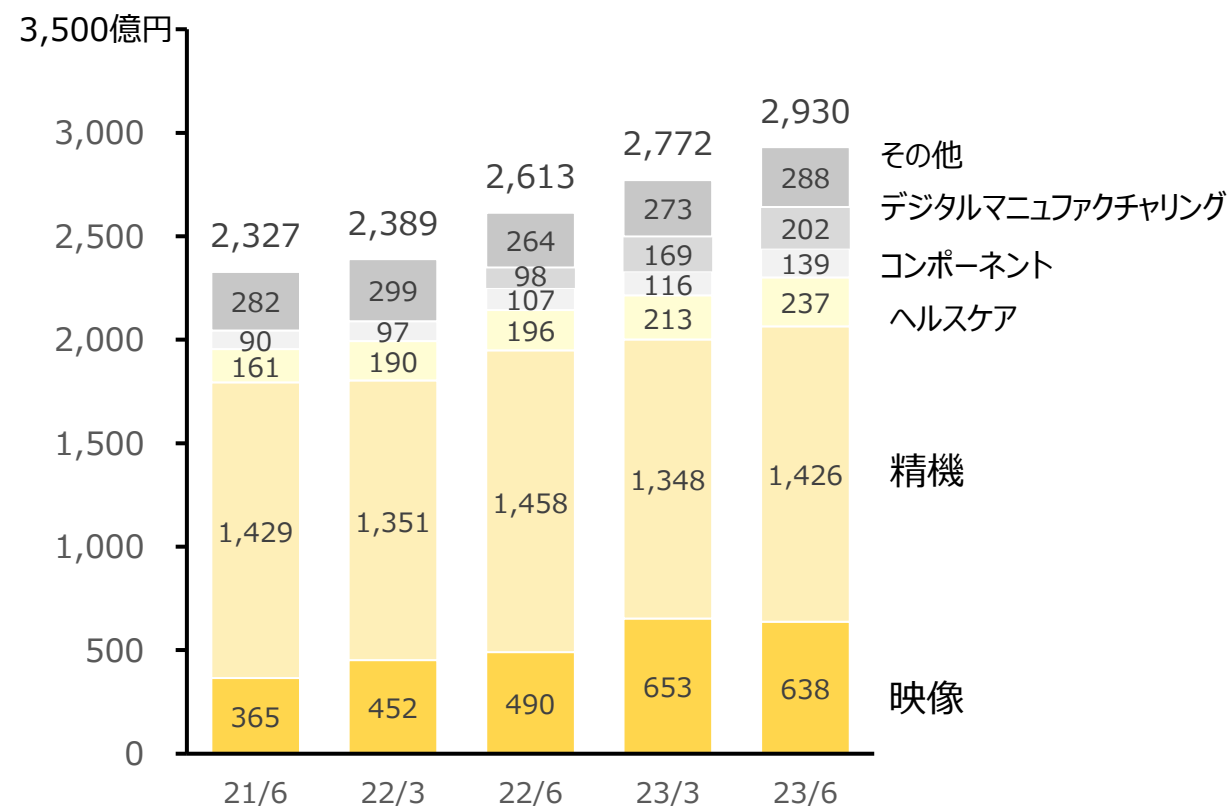


注：自己資本比率 = 親会社所有者帰属持分比率。現金・現金同等物には3ヶ月超の定期預金残高を含めず表示

設備投資・減価償却費



棚卸資産



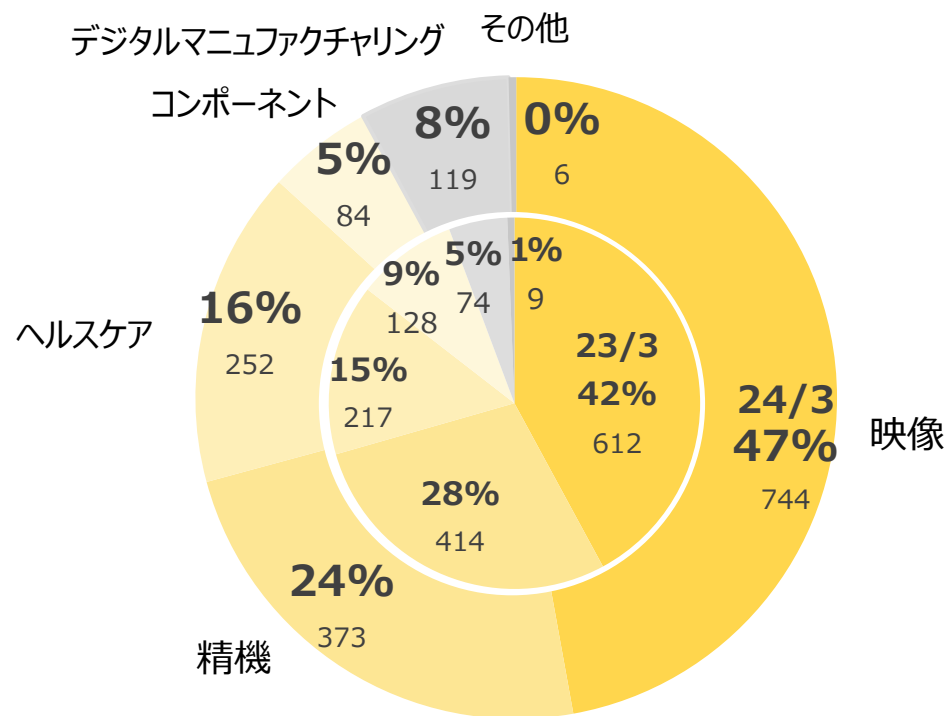
注: 「設備投資」 使用权資産を含む
 注: 「減価償却費」 使用权資産、企業結合により取得した有形固定資産の減価償却費や無形資産の償却費を含む
 注: 「棚卸資産」 23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 Q1：売上収益内訳



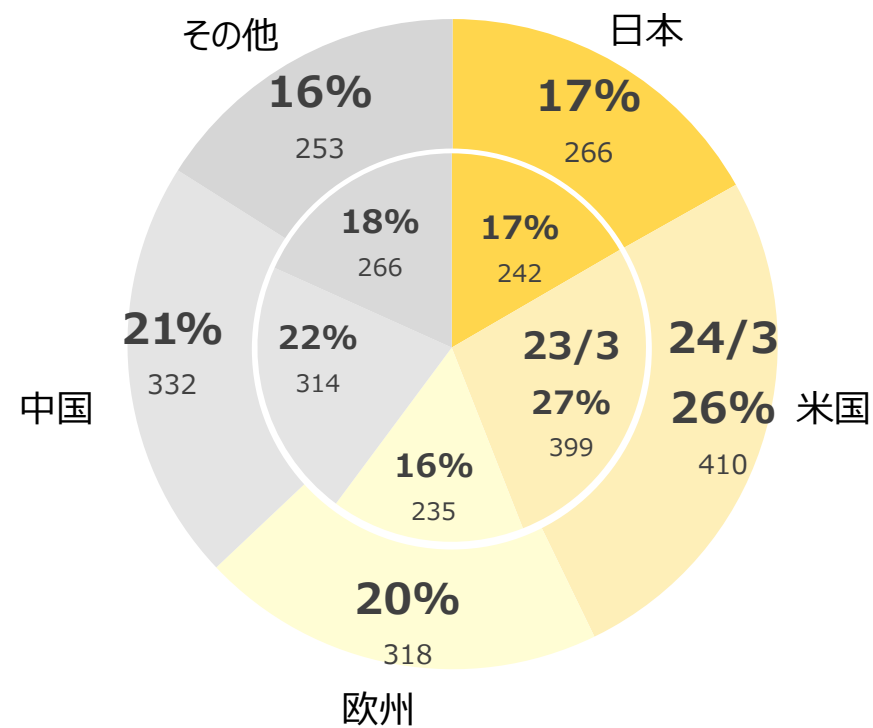
セグメント別内訳

単位：億円



地域別内訳

単位：億円

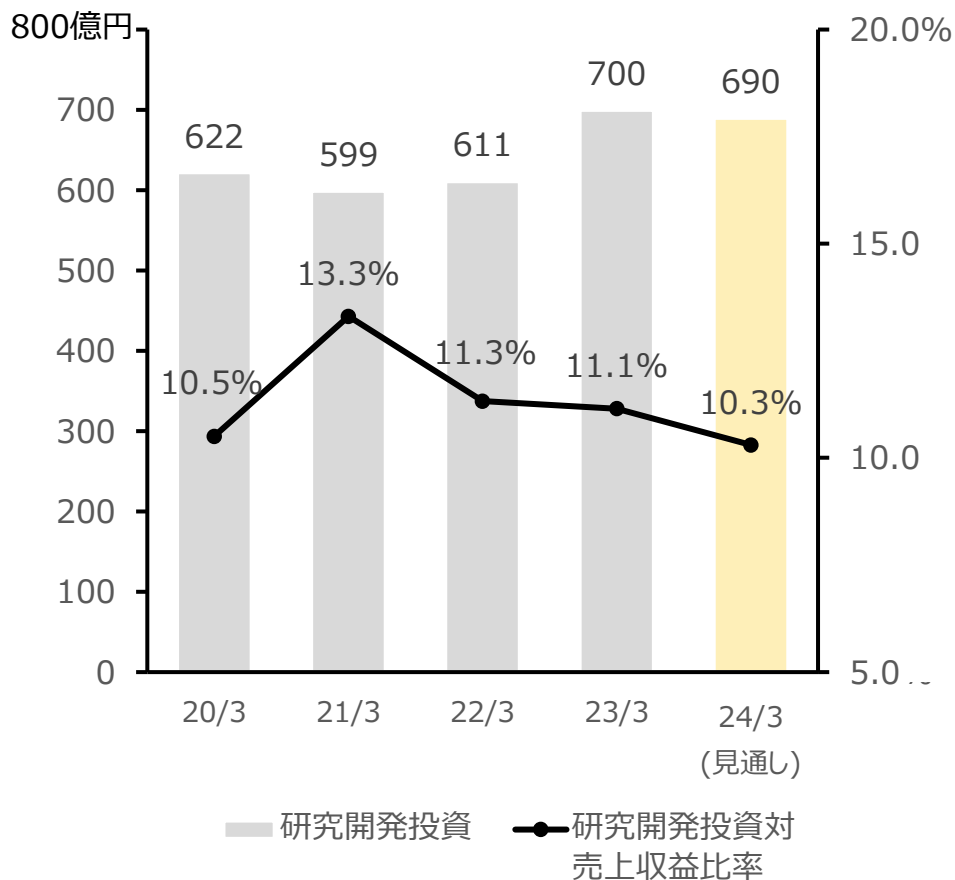


注：外円は「2024年3月期Q1売上収益1,581億円」の内訳、内円は「2023年3月期Q1売上収益1,456億円」の内訳を表示
 注：2023年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

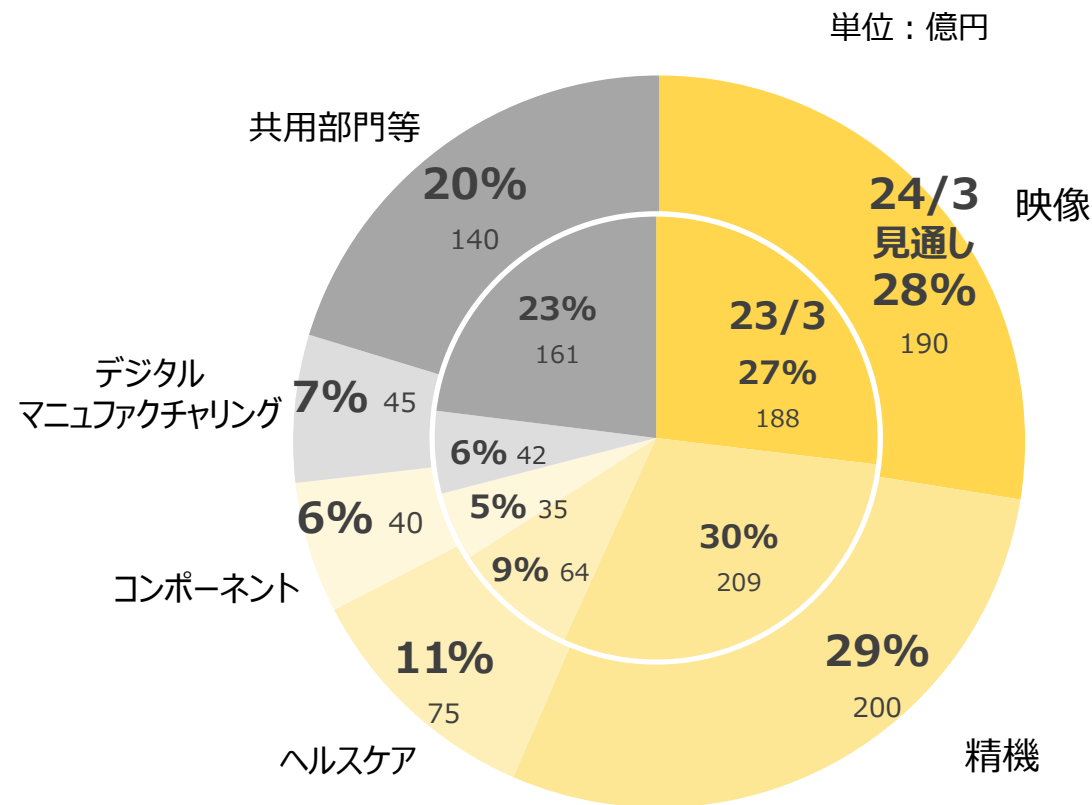
2024年3月期 通期見通し：研究開発投資



研究開発投資



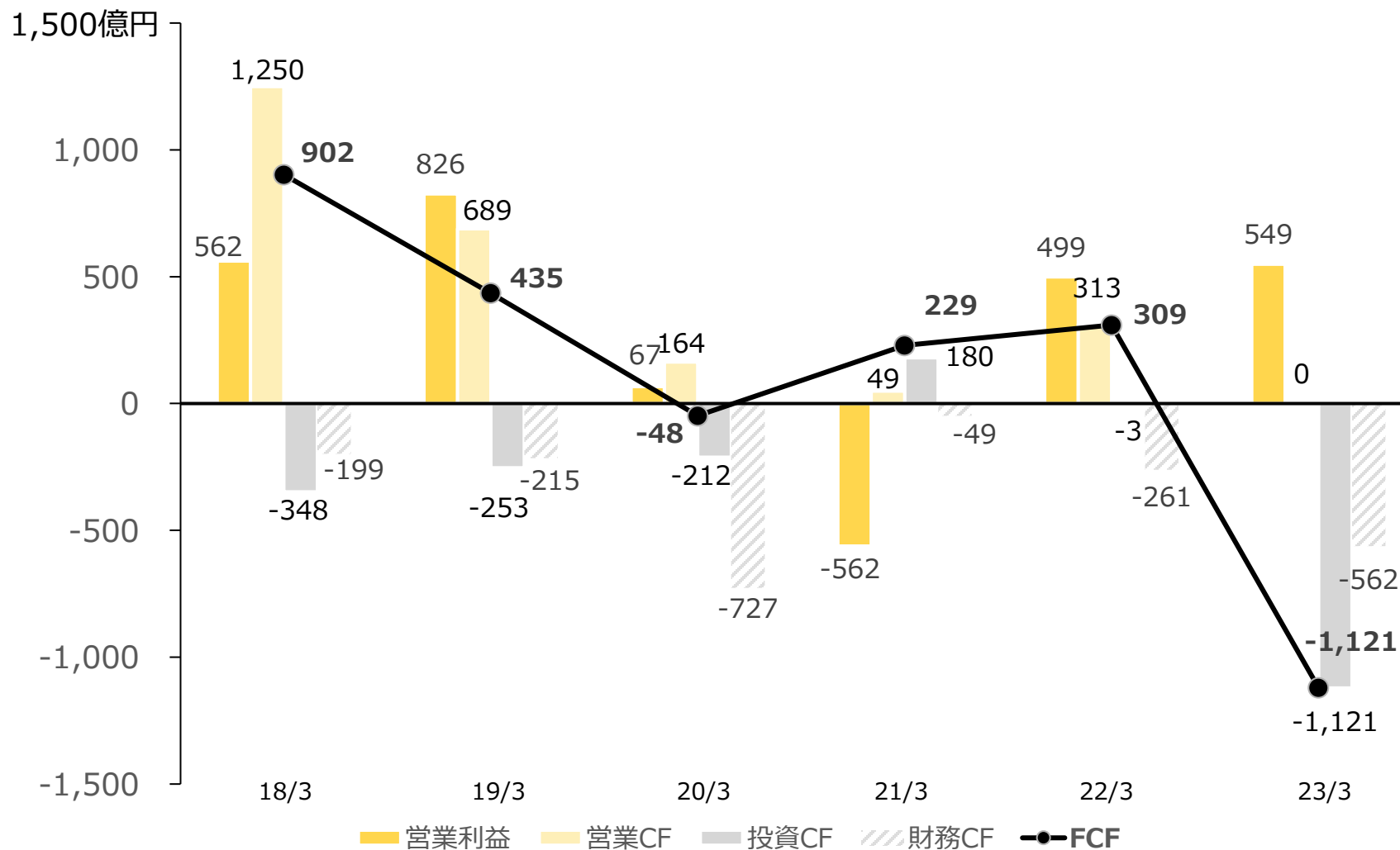
研究開発投資内訳



注：「研究開発投資」には、資産化された開発投資を含めて表示

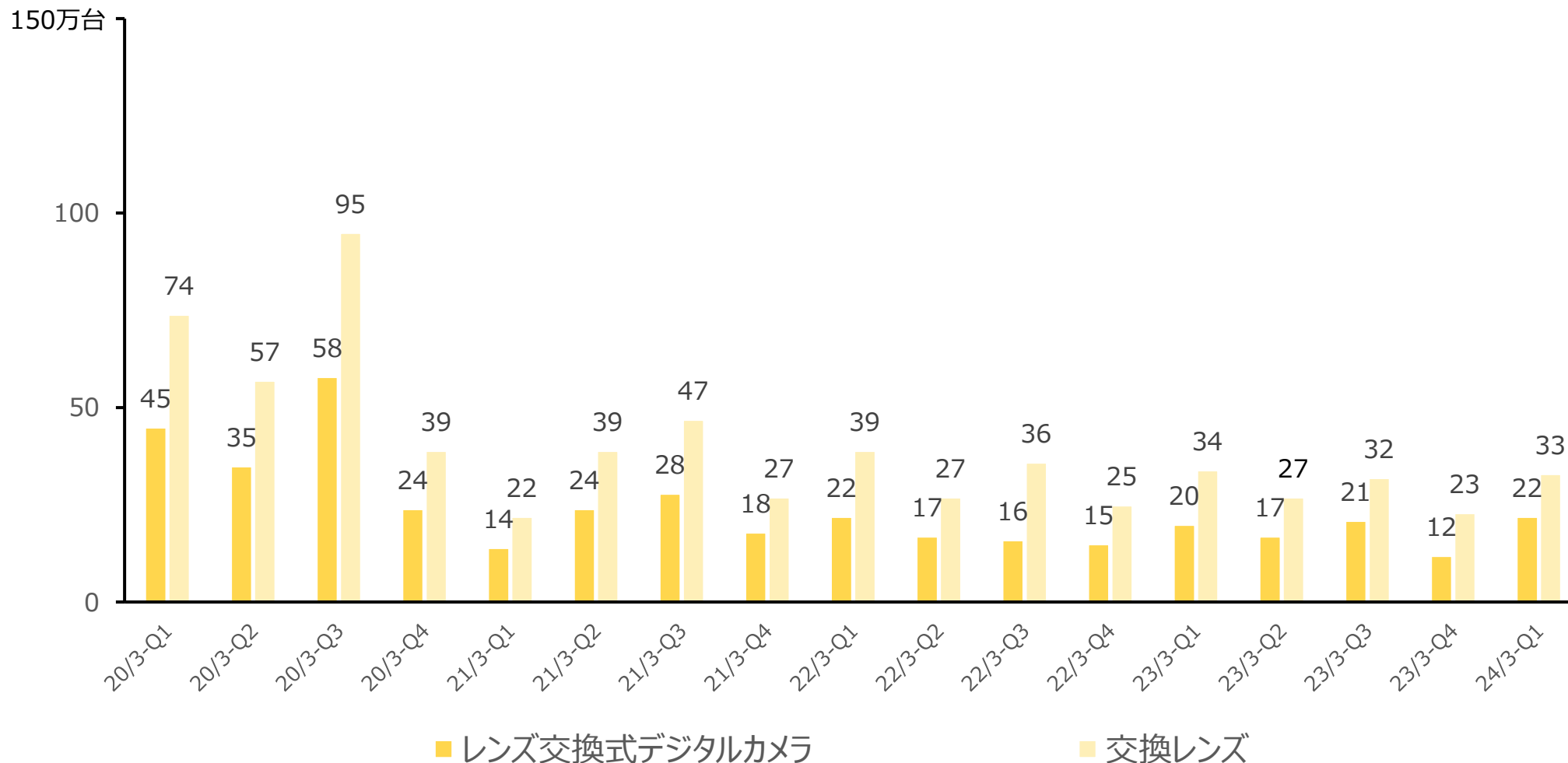
注：「研究開発投資内訳」は、2024年3月期からの開示セグメント変更に伴い、2023年3月期の財務数値を変更後の表示に合わせ、組み替えて表示

キャッシュフロー推移



注: FCF + 財務CF + 現金・現金同等物に係る換算差額 = 現金・現預金同等物期末残高増減

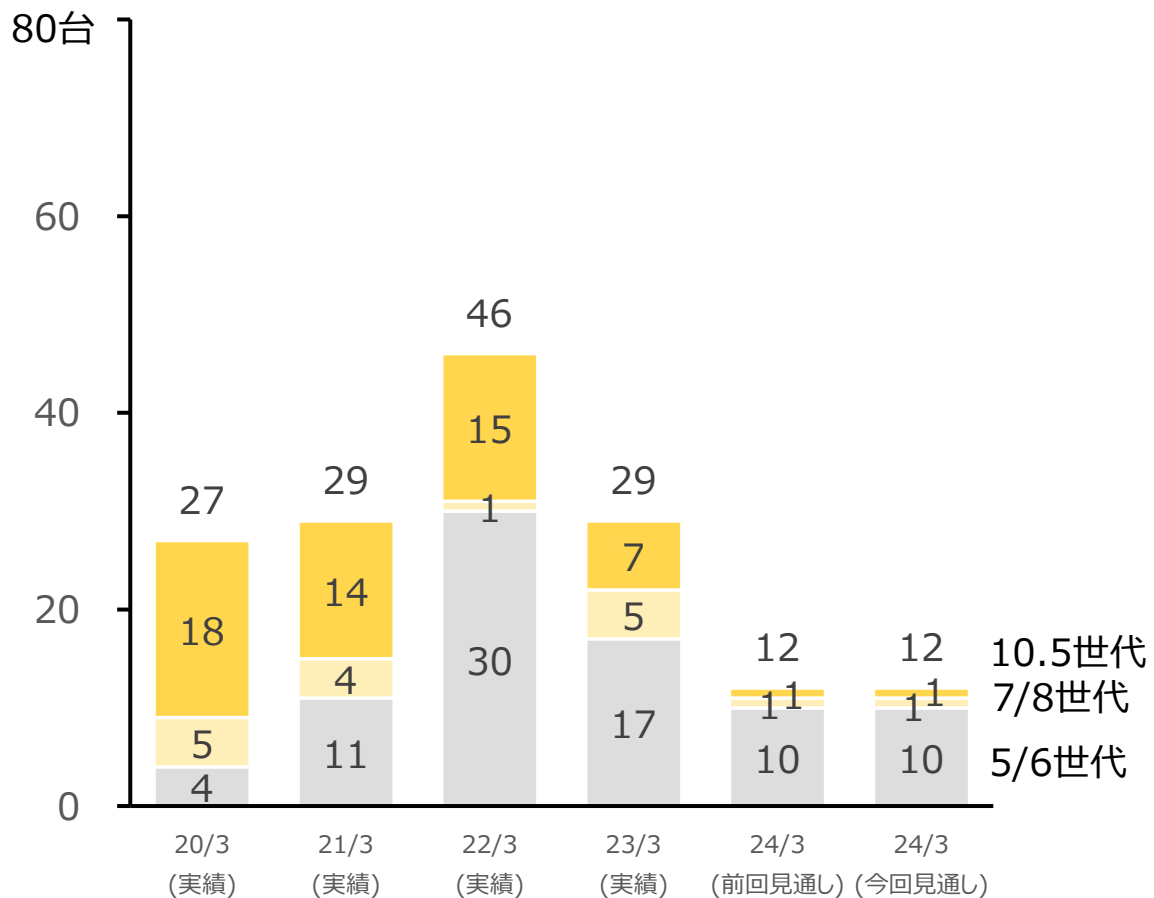
製品カテゴリー別内訳



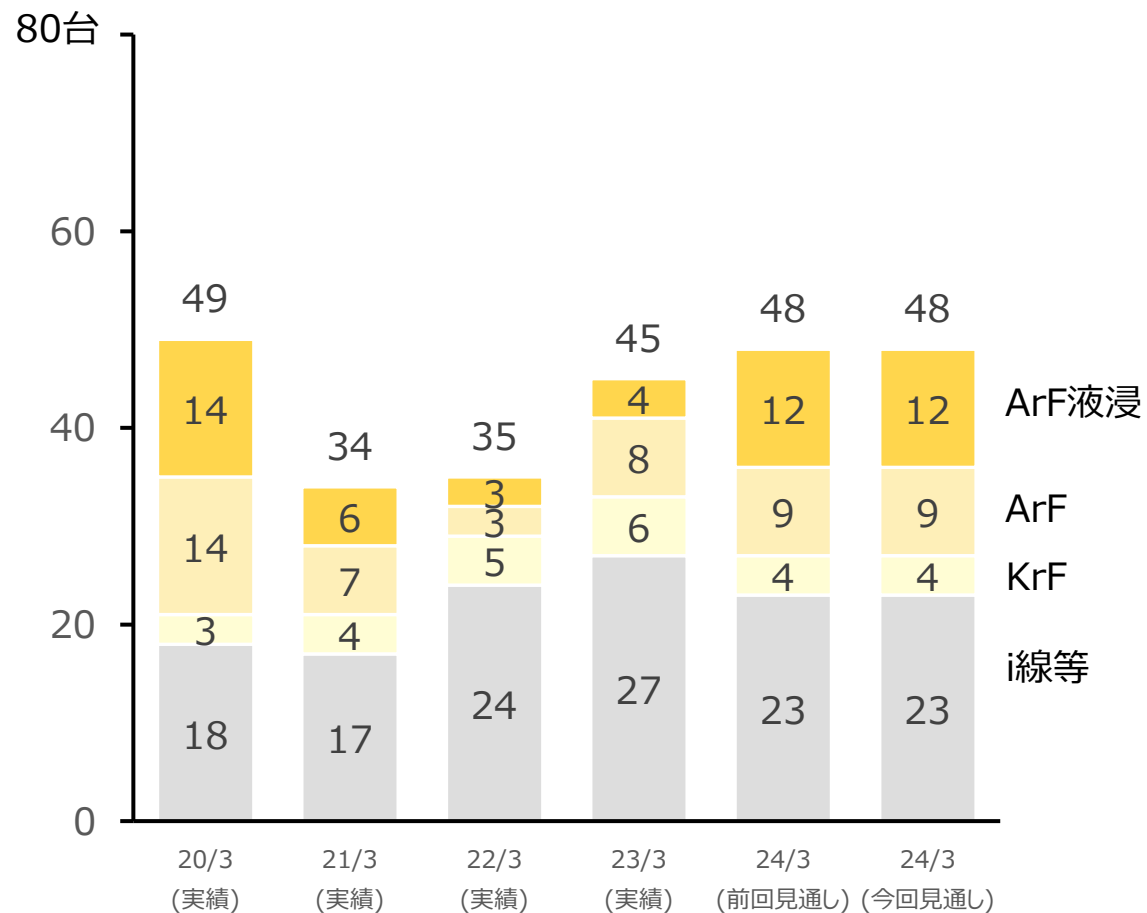
2024年3月期 通期見通し：精機事業 販売台数



FPD露光装置世代別内訳



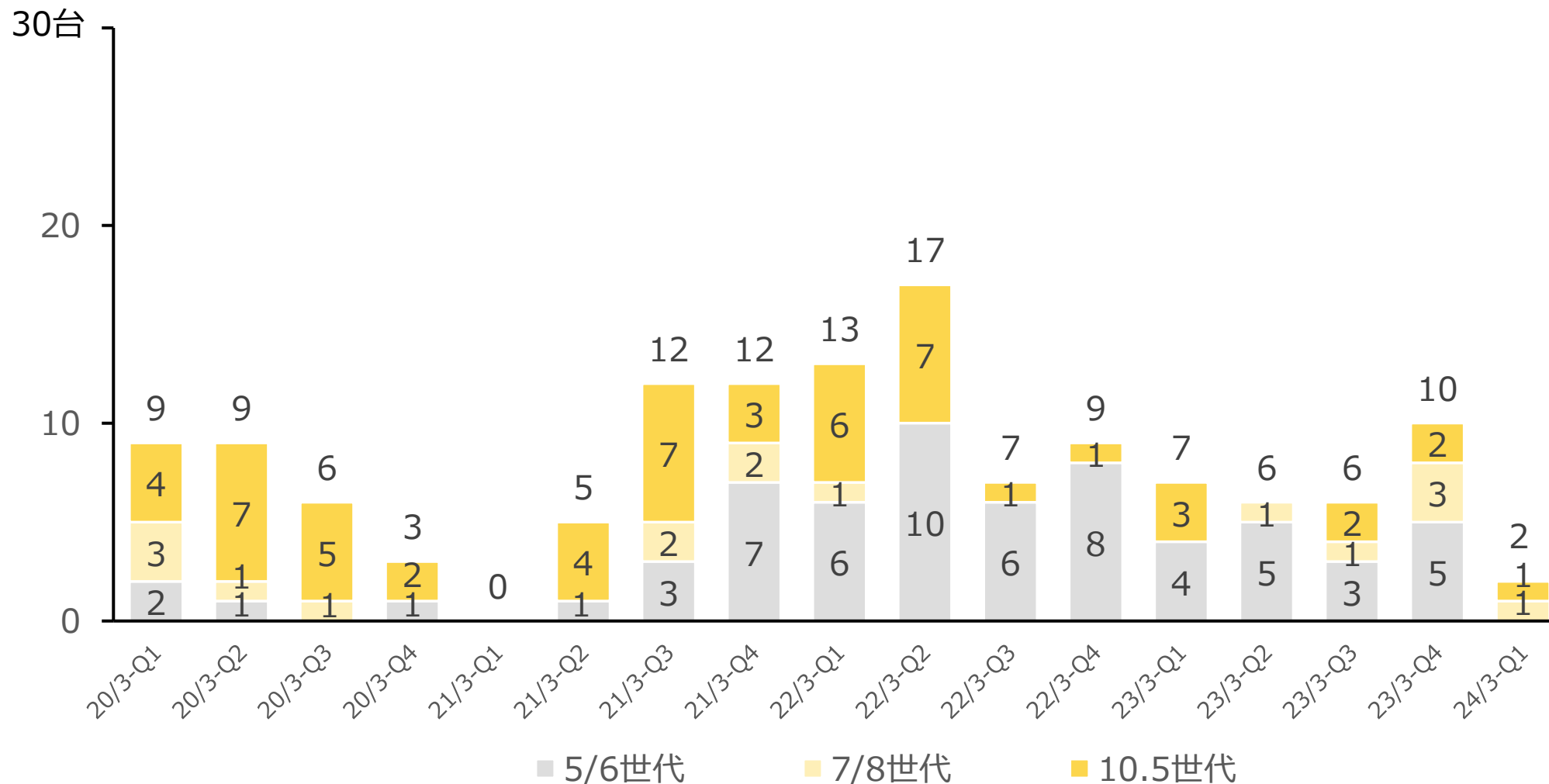
半導体露光装置光源別内訳 (中古含む)



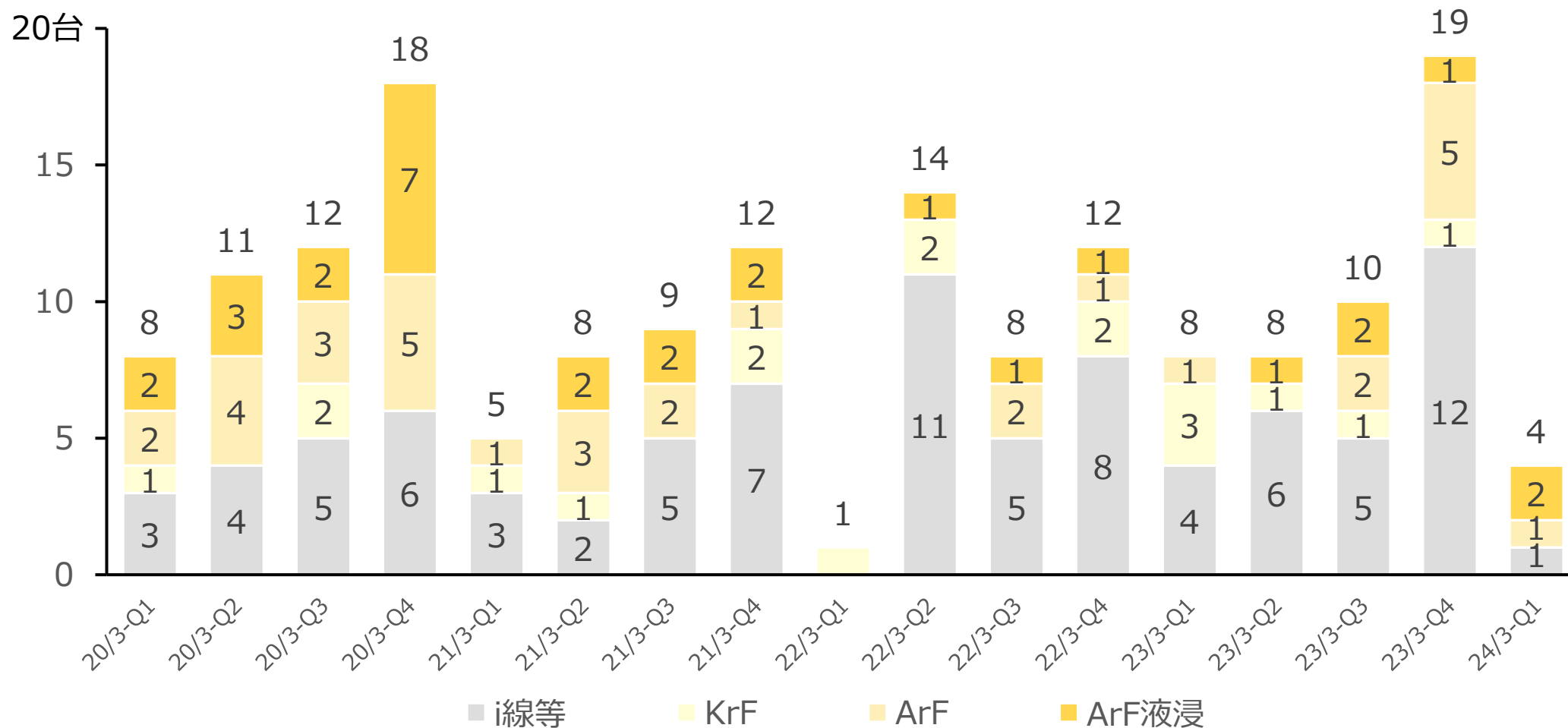
注：半導体露光装置台数の「i線等」には、i線を含む非微細化領域の露光装置（ミニステッパー）を含む

注：半導体露光装置の新品の台数は、2020年3月期は38台、2021年3月期は23台、2022年3月期は17台、2023年3月期は27台、2024年3月期は33台（予定）

FPD露光装置世代別内訳



半導体露光装置光源別内訳 (中古含む)



注：半導体露光装置台数の「i線等」には、i線を含む非微細化領域の露光装置（ミニステッパー）を含む

2024年3月期 通期見通し：為替の影響



	為替レート	1円の変動による影響額	
	24年3月期 Q2～Q4前提	売上収益 Q2～Q4	営業利益 Q2～Q4
USドル	130円	約12億円	約3億円
ユーロ	145円	約6億円	約2億円

注：上記は新興国通貨がUSドル、ユーロに連動することを想定

開示セグメント変更



旧セグメント	事業部		事業部		新セグメント
映像事業	映像事業部		映像事業部		映像事業
精機事業	FPD装置事業部		精機事業本部	FPD装置事業部	精機事業
	半導体装置事業部			半導体装置事業部	
ヘルスケア事業	ヘルスケア事業部		ヘルスケア事業部		ヘルスケア事業
コンポーネント事業	カスタムプロダクツ事業部		カスタムプロダクツ事業部		コンポーネント事業
	ガラス事業室		ガラス事業室		
	デジタルソリューションズ事業部	光学コンポーネント他	デジタルソリューションズ事業部		
		材料加工 (含むMorf3D社)			
産業機器・その他	産業機器事業部		産業機器事業部		デジタルマニュファクチャリング事業
	その他		アドバンストマニュファクチャリング事業部		
		SLM社	その他 ※		
全社費用等	親会社の本部部門		親会社の本部部門		全社費用等
		次世代プロジェクト本部	次世代プロジェクト本部		

材料加工ビジネスを行う部署・子会社等を「アドバンストマニュファクチャリング事業部」に集約、「産業機器事業部」と合算して、「デジタルマニュファクチャリング事業」として開示（中期経営計画セグメントと同一）

※ 2024年3月期から、精機事業の国内生産会社を「その他」に含まれる生産本部へ移管

- 本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスクおよび不確実性が含まれます。このため、今後様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく異なる場合があることをご承知おきください

